

## 大町中学校 校歌「歌詞」が完成

令和5年度に開校する大町中学校の校歌歌詞が出来あがりました。


作詞家の伊東恵司(京都市在住)氏に、本年6月に校歌「作詞」を依頼し、事前に生徒たちに実施したアンケート結果をお伝えし、生徒たちが抱く新校への思いや希望、イメージなどを取り入れてもらい、歌詞を作詞していただきました。

**大町中学校校歌**  
作詞 伊東恵司

一、(山、空)  
見上げれば  
北アルプスの山並みの  
彼方に広がる蒼き空  
あ、あれは私たちの未来  
輝く自由の空だ  
若き瞳はさわやかに  
自立の意気も軒昂に  
誇れ大町中学校

二、(川、水)  
見降ろせば  
きららの流れ 高瀬川  
谷間を走る 清き水の今  
あ、あれは私たちの今  
時めく躍動の水だ  
眩き頬は満ち溢れ  
繋いだこの手に夢溢れ  
歩め大町中学校

三、(人、故郷)  
見渡せば  
仁科の丘のふるさとに  
弾む微笑み、響く声に  
あ、このは私たちの歴史  
遙かな時の呼び声だ  
オオヤマザクラやか  
愛する心くよかに  
歌え大町中学校



- ※ 歌詞の前にある( )内の言葉は、テーマを表しています。
- ※ 曲は制作中で、12月に完成する予定です。
- ※ 作曲により、歌詞を一部変更することがあります。



### ◇◇ 学校再編トピックス ◇◇

#### § 「自分の可能性を信じて」 奥原希望さん後輩たちへエール



【奥原先輩へ感謝の花束贈呈】

9月29日(木)、市文化会館大ホールで、第一中学校・仁科台中学校 閉校記念事業「奥原希望さん講演会」が開催されました。両校の全生徒約530人が出席。

講演会は、奥原さんからの語りかけに、生徒たちも拍手やジェスチャーで応えるなど、距離感が近く多くの笑顔があふれていました。また、自身で掲げた果てしない目標であっても自分の可能性を信じて実践すれば成し遂げることができることを後輩となる両校の生徒たちへ熱く思いを伝えました。

生徒代表の謝辞では、今日の講演を楽しんでいたことや「自分を信じて努力すれば夢はきっと叶う」というエールが心に残りましたとお礼の言葉を述べていました。